

東大世界史 2018年 解答速報

解答速報の作成方法について

- 東京大学の方針に合わせて、①原則として高校世界史の教科書の範囲内の知識であること、②問題文の指定に従っており、また論理が通っていること、③表現が日本語として適切であること、の3点に留意して作成しました。
- この解答速報の作成にあたっては、他の塾・予備校・教師の解答や解説を参照していません。東大世界史講師が独自に作成したものです。
- この解答速報は、公開された入試問題を確認してから一日を期限として作成したものであり、内容には注意を払っておりますが、絶対的・完全な答案というわけではありません。ご了承ください。

第1問

近代の欧米では**独立宣言**や**人権宣言**で人間の権利と平等が唱えられたが、女性の権利は制限され、アジアでもイスラーム・ヒンドゥー・儒教の思想などを背景に女性の権利は制限されていた。そして**産**

業革命によって工業化が進むと、性別役割分業が形成されて公的な場での女性の活動はより制限された。こうしたなか、19世紀半ばから

20世紀初めには、**ナイティンゲール**が**クリミア戦争**で救護活動を行い、**ストウ夫人**は小説で奴隷解放運動に影響を与え、**キュリー**がラジウムを発見するなど、各方面で活躍する女性も現れた。また同

時期には**パンクハースト**や**アリス＝ポール**らに代表される女性参政権獲得運動が展開され、そのほか、インドネシアでは**カルティニ**が女子教育を開始し、日本では**平塚らいてう**が女性の自立を訴えるなどさまざまな運動が起こった。そして世界大戦期には、**総力戦**にお

ける女性の社会的貢献を背景として、**第一次世界大戦**末期以降、イギリスでは**第4次選挙法改正**、アメリカでは憲法修正により、ロシアとドイツでは革命を経て、女性参政権が実現し、**第二次世界大戦**

の末期以降はフランスや日本でも実現した。20世紀後半には社会的な平等の実現を求める**フェミニズム**の運動が起こり、国連によって**世界女性会議**の開催や**女性差別撤廃条約**の採択が行われ、各国でも社会的差別の是正や女性の社会進出が進んでいるが、一方でイスラーム・ヒンドゥー・儒教などの伝統的思想との摩擦も続いている。

①～19世紀半ば、②～20世紀初め、③世界大戦期、④20世紀後半、の4期に分けて構成した。

人権が確立されても女性の権利は制限されていたことがポイント。欧米以外にも触れておいた。

産業革命以後、性別役割分業が形成されたことを示しておく。

学問・芸術・社会における女性の活躍の具体例を示しておいた。

女性参政権獲得運動を中心に述べたうえで、そのほかの運動も示しておいた。人名は難しいので書けなくてもよいだろう。

総力戦下での貢献から参政権実現という流れをおさえる。例として第一次大戦の末期以降の英・米・独・露の場合を示したい。

現代フェミニズム運動の特徴と展開を示した。具体的な動きとしては、国連の主導による会議や条約を示しておきたい。

第2問

- (1)
- (a)ガンジス中・下流域を中心に、**バラモン**の支配に反発する**クシャトリア**や**ヴァイシャ**らの支持を受けて活躍し、**ヴェーダ**や**バラモン**の権威を認めず**祭式**や**ヴァルナ**を否定し、**修業**や**布教**を重視した。
- (b)**ウパニシャッド哲学**
- (c)出家者個人の解脱よりも衆生を救済することを目指し、出家者だけでなく在家の信者も重視し、**菩薩**を信仰して利他の行いを重視した。交易路を通じて中央アジア・東アジアなどの北方に伝播した。
- (2)
- (a)都：**平城** 石窟：**雲崗石窟** 位置：**B**
- (b)**典礼**を容認する**イエズス会**の布教方法がカトリックの他会派に批判され、教皇がそれを禁止すると、**康熙帝**は反発してイエズス会以外の布教を禁止し、**雍正帝**はキリスト教布教を全面的に禁止した。
- (3)
- (a)清貧を重視して財産を所有せずに信者からの施しによって活動を行い、主に都市の民衆に対して説教を行ってその教化につとめた。
- (b)**ヘンリ8世**が**首長法**で**国教会**を創設し、**エドワード6世**の時代に教義の整備が進み、**メアリ1世**はカトリックの復活を試みたが、**エリザベス1世**が**統一法**で国教会を確立した。**ピューリタン**は**主教制**などの制度・儀礼の面で残った国教会の旧教的な性格を批判した。

教義・内容面をメインにすべきだが、字数の余裕から支持階層などにも触れるとよいだろう。

こちらも字数の余裕があるので、教義・内容をメインにしつつ伝播にも触れてよいだろう。

典礼問題が起こり、教皇がイエズス会の方法を否定すると、対抗して清の皇帝が布教を禁止していく、という流れをつかむ。

托鉢修道会の主な特徴である清貧と説教活動を示しておきたい。

「成立」がどこまでを指すかは解釈の幅があるが、エリザベスまでを述べて、それにより確立された国教会の批判される点を示すと前後半がうまくつながる。

第3問

- (1)燕雲十六州
- (2)パスパ文字
- (3)チャンパー
- (4)
- (a)アウグスティヌス
- (b)ヴァンダル
- (5)イスラームからノルマン人への交替でモスクが教会に変わった。
- (6)ニース
- (7)第五共和政
- (8)イ
- (9)
- (a)ソグド人
- (b)正統カリフ
- (10)ウルドゥー語

「モスクが教会に変わった」というのが最低限の答えだが、字数の許す限りその背景となった支配勢力の交替も示せるとよい。